

三重県立飯南高等学校のホームページへ、ようこそお越しくださいました。  
ご覧いただき、ありがとうございます。

本校は、昭和 23 年に三重県松阪北高等学校粥見分校として、その歴史をスタートさせ、平成 30 年度に創立 70 周年を迎えた地域の伝統校です。令和 7 年度は 77 周年となります。

平成 11 年には、「地域の子どもは地域で育てよう」という理念の基、全国に先駆けて連携型中高一貫教育校となると同時に「普通科」から「総合学科」に改編して、今日まで三重県の教育の最先端を走ってまいりました。

本校は、「高校生が地域に関わり、地域とともに活動する学校」として、連携先の松阪市立飯南中学校、松阪市立飯高中学校をはじめとする地域の皆様とともに歩みを進めています。

本校では、生徒につけたい「生きる力」を次の 4 つに整理し、学校の目標にしています。

- ◆「対話力」…地域に飛び出し、地域住民や職業人といった様々な立場の人々、世代を越えた人々の思いや考えを聴き取り共感しながら、コミュニケーションできる力
- ◆「追究力」…地域の伝統文化や産業、魅力等について調べたり体験したりすることを通じて、課題や改善点を把握・整理する力
- ◆「創造力」…自らの技術を磨き、他者とかかわり合いながら、仮説を立て、地域課題の解決に向けた取組や活動を創造する力
- ◆「発信力」…地域課題を解決するための具体的な提案や活動等を効果的に発信する力

飯南高等学校の生徒が、「生きる力」をつけ、それぞれの未来に向かって、希望を持って充実した高校生活を送るため、教職員全員で、愛情を持って生徒一人ひとりを支援していきます。

このホームページをご覧になっている皆様には、三重県、松阪市、飯南町、飯高町という「ふるさと」で活躍できる生徒を育てるため、お力を貸していただきますようお願いいたします。

令和 7 年 4 月桜の咲き誇る佳き日に

三重県立飯南高等学校 校長 松本 幸子

